

【この説明書は、本剤とともに保管し、服用の際には、必ずお読みください。】

ブスコパン[®]錠

第2類医薬品

鎮痛鎮痙剤 胃痛・腹痛に

- 胃痛・腹痛・さしこみなどの痛みは、胃腸の過度の緊張やけいれんによっておこります。
- ブスコパン錠は、胃腸の異常な緊張を和らげ、胃痛・腹痛・さしこみなどの痛みにすぐれた効果をあらわします。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります。）

- ① 次の人は服用しないでください
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- ② 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の胃腸鎮痛鎮痙薬、ロートエキスを含有する他の胃腸薬、乗物酔い薬
- ③ 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります。)



相談すること

- ① 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 高齢者。
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5) 次の症状のある人。 排尿困難
(6) 次の診断を受けた人。 心臓病、緑内障
- ② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

- ③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
口のかわき、便秘、目のかすみ
- ④ 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

胃痛、腹痛、さしこみ（^{せんつう}疝痛、^{しゃく}瘕）、胃酸過多、胸やけ



胃痛



腹痛

用法・用量

次の1回量を1日3回を限度として、水又はぬるま湯で服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	成人(15才以上)	15才未満
1回量	1錠	× 服用しないこと

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)錠剤の取り出し方 右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながります。)



成分

ブチルスコポラミン臭化物 …………… 10mg

1錠(1回量)中

添加物：乳糖、白糖、マクロゴール、アラビアゴム、カルナウバロウ、サラシミツロウ、ステアリン酸Mg、セラック、タルク、酸化チタン、トウモロコシデンプン、ラウリル硫酸Na、酒石酸

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になり品質が変わることがあります。)
- (4)使用期限をすぎたものは服用しないでください。



お問い合わせ先

お問い合わせ先
お買い求めのお店、又はお客様相談室にお問い合わせください。
エスエス製薬株式会社 お客様相談室 電話 0120-028-193
受付時間：9時から17時30分まで（土、日、祝日を除く）

製造販売元



エスエス製薬株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿 3-20-2
<https://www.ssp.co.jp/>